

# ガラスにまつわるエトセムラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

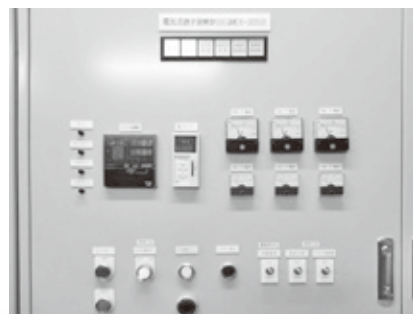
あけましておめでとうございます。本年もガラス美術館をどうぞ  
よろしくお願いたします。新年は1月4日(休)から開館いたしま  
す。今年も皆様のご来館をお待ちしています。

去年の12月から運転を停止しているガラス熔解炉もメンテナ  
ンスを終え、年始から運転再開です。とはいえ、すぐに制作が出来る  
わけではありません。運転開始から4日間ほどかけて徐々に温度を  
上げていき、5日目からガラスを熔かして制作が出来るようになり  
ます。熔解炉の昇温能力は1日ほどでガラスが熔ける温度まで上げ  
ることが出来るのですが、早く温度を上げてしまうとガラスを熔か  
している坩堝が急激な温度変化に耐えれず割れてしまうのです。

坩堝は陶器の素焼き状態のような材質です。炉内はヒーターに近  
い場所から温度が上がっていくので、炉内温度が均一になるように  
ゆっくり温度を上げないとダメなのです。温度管理は手動ではな  
く、コンピューター制御なので設定後は確認のみですが、昔は温度  
を確認しながら手動で出力調節していたそうです。ガラスを熔かす  
のに一苦労だった時代を経て今があると思うと改めて設備の進歩に  
感謝、ですね。



「坩堝」。この中でガラスを熔かします



ガラス熔解炉制御装置

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

今  
月  
の

## 緑のふるさと協力隊便り

### 為国友梨さん

あっという間に年末になりました。2024年が皆さんと  
とって良き年になりますように。

11月は紅葉シーズンということで飲食系のお手伝いや  
紅葉まつりなどに参加しました。越畑にもみじの散歩道  
があることを知ったので、また良き時期に行ってみたい  
と思います。

他にはこんにやく作り、サロン、鮭の養殖場での餌や  
り、ボランティアフェスティバル(ポラフェス)お手伝  
い、素人演芸祭への参加などがありました。冬に向けて  
お休みになるところもありますが、小さなことでも楽し  
んでやっていきたいと思っています。

### 尾形有紀さん

雪も降るようになり、寒さが苦手な私にはカイロや湯  
たんぽが欠かせません。

11月は、鏡野マラソンがあり、3kmコースに出場しま  
した。一ヶ月前から活動の合間に走る練習をしていま  
した。当日は練習の成果が出て嬉しかったです！また、上  
齋原のソフトバレーにも参加し、サーブを教わりました。  
人生で初めてフローターサーブが決まりました！さら  
に、素人演芸祭にも参加し、傘踊り、銭太鼓、人形劇  
をしました。銭太鼓は上手にできませんでしたが、色々  
なことに挑戦し、充実した時間を過ごせました！

## 地域おこし協力隊活動記録

こんにちは、  
地域おこし協  
力隊の藤原で  
す。冬の寒さ  
が続く中、皆  
様いかがお過  
ごしでしょう  
か。



現在私は企  
業組合鏡野や  
ま弁クラブの  
のもんで、業  
務のお手伝  
いをさせてい  
た  
だきながら、事業継承を目指して活動してい  
ます。イベントで啓発活動の一環として鹿串  
を焼く事もあるので、そこで見かけた事  
がある方もいるかもしれませんね。まだまだ技術  
も営業も拙いですが、この町に恩返しが出来  
るよう精一杯務めてまいります。これからも  
どうぞよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊 藤原 啓介